

通常診療体制の再開について（第1報）

（2020年12月15日 9時現在）

当院では一般病棟の入院患者および当該病棟に関係する職員に新型コロナウイルス感染症が複数名判明（クラスター発生）したことに伴い、診療体制を11月18日から一部制限しておりました。このたび院内で直近2週間の間に新たに陽性が確認されなかったことから、12月15日より通常診療を再開します。

改めて、地域住民の皆様および地域医療機関の関係者の皆様には多大なご迷惑・ご心配をおかけしたことをお詫びいたします。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

公立福生病院
院長 松山 健

1 現在の診療体制

- ① 外来診療 通常通り
- ② 救急外来 救急外来患者の受入再開
- ③ 入院診療 通常通り
- ④ 検査 通常通り
- ⑤ 手術 通常通り

2 引き続き実施している感染対策

- ① 初期対応の迅速化
入院患者さんの発熱等の症状を観察し、感染が疑われる患者さんの早期発見に努める。症状のある職員の就業制限による感染伝播、拡大リスクの低減を図る。
- ② 新規入院患者さんへのPCR検査の実施
- ③ 標準予防策の徹底
手指衛生、防護具の適正使用をはじめとした感染対策の徹底と再教育。
- ④ 病棟間移動の最小化
患者さん、職員の病棟間の移動を制限し、感染伝播の防止を図る。

3 問い合わせ先

患者支援センター 地域医療連携室